

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こばんはうすくら 細谷教室

保護者等数(児童数)

回収数 22

割合

80 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13件	5件	0件	4件	・教室で活動している様子を見る機会があまりないのでわかりません。	・外活動や教室内でも時間差で活動するなど、スペースを取れる様にしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14件	4件	0件	4件		・支援が充実できるよう対応しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14件	1件	0件	7件	・不自由なく過ごせています。	・児童の様子に合わせて必要な設備の対応をしています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22件	0件	0件	0件	・モニタリング時に細かく説明をしてくれているので安心してお任せしています。	・児童の成長状況のご報告と保護者様のご希望に合わせて作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	19件	3件	0件	1件	・子供の様子に合わせて活動の希望を取り入れてくれています。	・意見のすり合わせをしながら活動プログラムの柔軟さを図っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6件	4件	0件	11件	・コロナ禍で今は必要ないと思っています。	・コロナ禍が落ち着きましたら、児童館への活動も組み込んでいきたいと思っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20件	2件	0件	0件		・その都度お伝えしていますが、疑問がある場合はいつでもご相談ください。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19件	3件	0件	0件	・利用時に連絡帳にて活動の記入があり、送迎時にもその日の状況を説明してくれ安心しています。	・当日の状況や課題はその日のうちにお伝え、お返しできるように努めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18件	3件	1件	0件	・様子の変化は電話や連絡帳にて伝達ができています。	・送迎時などで管理者・児童管が定期的に伺うことで、お話しできる機会をもっています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1件	3件	18件	0件	・コロナ禍でもあり、保護者会をあまり必要としていません。	・ご希望がありましたら、企画させていただきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15件	2件	0件	5件		・問題や苦情があった場合には迅速に対応させていただきます。安心してご利用頂けるよう、ご連絡いただき、今後の支援につなげてさせていただきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22件	0件	0件	0件	・メモやLINEなどでも細かく連絡を取れています。	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20件	2件	0件	0件	・毎月のお便りに月間の活動やイベントなどのお知らせの記入があり、確認しています。	・会報以外にもInstagramに投稿しておりますので、ご確認ください。
14 個人情報に十分注意しているか	20件	0件	0件	2件		・会報写真の掲載、インスタの投稿等個人情報には十分に注意しております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19件	3件	0件	1件	・感染症対応マニュアルはいただいています。	・コロナ対策など状況に応じてお便りにてご報告していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11件	4件	0件	7件		・半年に一度、児童を含め避難訓練を行っております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22件	0件	0件	0件	・利用日の朝から通所を楽しみにしています。	・ご利用時には楽しかったと思って帰宅して頂けるよう心掛けております。
	18 事業所の支援に満足しているか	22件	0件	0件	0件	・どの先生も暖かく支援してくださり、とても感謝しています。	・ありがとうございます。常に児童に愛情をもち支援にあたっております。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 2月 20日

事業所名 こばんはうすくら 細谷教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3件	2件	・利用者の特性や集中する時間の段取りを決めている。	・個室や事務所の有効活用や、利用者が多い時には分散して公園へ行く等配慮して支援できるようにしている。 (どちらともいえない6件)
	2 職員の配置数は適切である	5件	2件	・必要人員は配置できている。	・送迎に回らない待機職員を充実させ、支援が行渡るようにする。 (どちらともいえない3件)
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8件	0件		・利用者の身体状況、ご希望によってその都度対応していく。 (どちらともいえない3件)
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8件	0件	・職員間で振り返りや改善に向けての話し合いをしている。	・目標設定として細かく提示し、職員間でも共通意識として次につながる支援を目指す。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8件	0件		(どちらともいえない3件)
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8件	0件		・記入いただいたご意見の対応も踏まえて、アンケートの集計結果を保護者にお返している。 (どちらともいえない3件)
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6件	0件		(どちらともいえない5件)
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8件	0件	・支援内容は機会を確保できている。	・不定期開催であり、内容に加えて技術力での研修も定期的に行えるようにする。 (どちらともいえない3件)
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	11件	0件	細かなことにも注意深く聞き取りを行っている。	・保護者のニーズ、課題は利用者の成長や状況に合わせて常に照らし合わせをしていく。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	0件	適応行動の把握は職員間で状況の共有をしている。	(どちらともいえない4件)
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	9件	0件		・立案は職員が固定しつつある為、職員全員が利用者のプログラムに対応できるようチームで行えるようにする。 (どちらともいえない2件)
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9件	0件		・利用者の状況により固定せざるを得ないこともあるが、活動プログラムを柔軟にして対応策を広げるようにする。 (どちらともいえない2件)
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	11件	0件	利用者の能力・集中度に応じた課題を作成している。	・利用者により課題の有無や、利用時の状態によりやる・やらないということもある為、随時確認をして適切な対応を心掛ける。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成している	11件	0件	活動の内容は常に照らし合わせしながら組み合わせを作成している。	・個別活動時、集団活動時の状況や拒否があった場合などは記録に残すなど情報の共有を行うようにする。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11件	0件	昼礼にて利用者の活動内容課題などの確認をしている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	11件	0件	利用時間内に起きたことは随時報連相を徹底している。	・送迎時間のバラつきなどで支援終了後に職員が揃って打ち合わせが難しい事もある為、日報や、特記事項連絡帳を確認しながら次の支援に活かせるようにする。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	11件	0件	誰が読んでも状況が確認できるよう細かく記載している。	・日報記載時にヒヤリハットへの記入も同日に行っている為起こった状況を確認し、支援の改善に努める。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	11件	0件	・定期的に保護者との照らし合わせをして必要性を確認している。	
関係機関や保護者との連携	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	3件	2件		(どちらともいえない6件)
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	0件	・管理者・自発管が参加している。	(どちらともいえない5件)
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	11件	0件	・引き渡し時には利用者や学校の動向を随時確認している。	・行事・下校時刻の確認は取れているが、コロナ禍による学校休校の有無や期間など不明確な場合は学校への連絡等こまめに確認するようにする。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	11件	0件	・療養・疾患を細かく聞き、主治医の住所・連絡先は把握している。	・吸入等の医療的ケアが必要と見受けられる場合は利用をお断りする等支援の状況も職員間で理解する。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5件	0件	就学前の状況は詳しく聞き取りを行い、必要があれば確認をしている。	(どちらともいえない6件)
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	10件	0件	・最終評価書をお渡しして、必要があれば情報の提供をしている。	(どちらともいえない1件)
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3件	2件		・コロナ禍で参加が難しくなっているが、研修に参加して支援の質を上げる。 (どちらともいえない6件)

誘	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4件	4件	・児童館への活動は定期的に組み込んでいる。	(どちらともいえない3件)
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6件	1件		・コロナ禍で機会がないが、機会があったら参加し、活動内容に応じて地域に密着した支援にもつなげていけるようにする。 (どちらともいえない4件)
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	11件	0件	利用時にはその日のうちに状況を伝えて理解をえている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3件	3件	相談があった時は教室連携での支援策を理解を得ながら伝えている。	・利用者・保護者の立場になり、気持ちを共有しながら一緒に支援を行っていく。 (どちらともいえない5件)
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9件	0件	ご利用契約時に丁寧に説明し、ご理解いただいて利用に至っている。	(どちらともいえない2件)
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9件	0件	相談があった時は教室連携での支援策を理解を得ながら伝えている。	・利用者・保護者の立場になり、気持ちを共有しながら一緒に支援を行っていく。 (どちらともいえない2件)
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2件	9件		・コロナ禍により開催していないが、今後保護者からの希望があれば開催する計画を立てる。
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	11件	0件	・苦情時には迅速かつ適切に対応している。	・苦情が出た場合は、教室職員で状況確認を行い、安心して利用していただけるよう留意する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	11件	0件	毎月の会報、インスタグラムの投稿等情報発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	11件	0件	・外部への発信は勿論会報での写真利用も注意している。	・職員全体で今一度個人情報の管理・漏洩防止について留意する。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	11件	0件		・障がいの状態に応じてジェスチャーやスキンシップを通じて疎通を行っているが、過信することなく、年齢や状況に適した情報伝達の方法を把握する。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2件	9件		・放課後等デイサービスの活動を地域住民に少しでも理解頂けるような機会を今後は検討したい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6件	2件	定期的にもマニュアルをお渡ししている。	(どちらともいえない3件)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5件	3件	年に2回避難訓練を行っている。	(どちらともいえない3件)
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8件	0件	・拘束など虐待行為についての話合いの機会をつくっている。	(どちらともいえない3件)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	11件	0件	・利用者の状態に応じて随時保護者と話合い、記録し支援にあたっている。	・拘束は行わないよう組織的に留意しているが、他害になりうる状態の時などのやむ負えない時の対応策として、細かく保護者の理解を得るようにする。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11件	0件	・症状が出た時の対処方法、担当医の確認をしている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11件	0件	・その日のうち記入する等検証ができるうちに記入している	・職員が各自確認できるようになっているが、予防策として、会議で取り上げるなど細かく職員の意識を高められるようにする。